



嵩の杜学園

母衣小学校「学校だより」

**と
き
わ**

2025年度 第9号

令和8年1月19日

(編集・発行元)

母衣小学校 校長

1 3学期始業式

3学期が始まりました。保護者、地域の皆様、本年もよろしくお願いします。

始業式は1月6日に発生した地震の話から始めました。まずは全員が命を守ることができたことを喜び、今後も力を合わせ助け合っていこうと気持ちを一つにしました。始業式後は各学級で、2学期に実施した地震の訓練の内容を振り返り、3学期の学習と生活をスタートさせました。

始業式では「目標」について、「なわとび」を例に、こどもたちと研究しました。

「なわとびを たくさん れんしゅうする」 は、漠然としている
 「なわとびを 1日10時間 れんしゅうする」 は、難しすぎる
 「なわとびを 1日1回だけとんで れんしゅうする」 は、簡単すぎる



コツ1 「できそうな気持ち半分、できなさそうな気持ち半分」くらいの目標が挑戦しがいがある。

他にもコツを2つ紹介しました。

コツ2 「達成した姿」を想像(イメージ)して、それを言葉にすると目標が立てやすい。

コツ3 目標達成のためには、自分のもっている限られたやる気(エネルギー)をじょうずに使う。

そんな話をし、6年生は中学校に向かって、1年生から5年生は次の学年に向かって成長してほしいと伝え、話を終えました。式への集合や待つ態度がすばらしく、こども達の成長がおおいに期待できるスタートとなりました。

2月 主な行事予定

4日（水）クラブ

6日（金）授業公開日（4年生）

琴学習（5年生）

10日（火）授業公開日・親子活動（1年生）

12日（木）全校朝礼

授業公開日・親子活動（3年生）

学校運営協議会

13日（金）新入生保護者説明会

16日（月）ゆうあい作品展見学（たいよう）

18日（水）委員会

19日（木）クラブ発表

25日（水）6年生を送る会

（5・6年生授業公開日）

26日（木）お話出前（2年生）

二中生徒会母衣小訪問（6年生）

27日（金）児童総会（3年生以上）

※スクールカウンセラー来校日

3日（火）、17日（火）

※ゆうあい作品展

11日（水）～16日（月）

※3月17日（火）卒業式

4年生と5年生が在校生を代表して参加し、3年生

以下は臨時休業とします



学校HPでも情報発信
に努めています ⇒



2 学力向上支援員の取組を紹介します

今年度本校には、学力向上支援員が配置されています。こども達が「算数」を学ぶことの楽しさを感じながら、確かな学力を身につけることをめざし、主にチームティーチングの一員として授業にかかわっています。昇降口には「算数ってふしぎだね！」のコーナーが春から常設され、担当からこども達に「算数の挑戦状？」が定期的に届いています。今回は担当の取組を紹介します。

○○支援員は「どんな数を選んでも、答えをピタリと言い当てる」そうです。そこにはどんな数のヒミツがあるのでしょうか？

保護者の皆様もぜひ、こどもにもどった気持ちで「数のふしぎ」を味わってみてください。



《算数ってふしぎだね！》 ~算数を楽しみましょう~

本年度、学力向上支援員として母衣小学校でお世話になっていると申します。6年生と5年生の算数の授業に入り、こどもたちの支援をさせていただいております。また、「算数ってふしぎだね！」と題して、算数の不思議をテーマにして、昇降口に掲示をしています。このことを通して算数に興味関心をもち、算数好きのこどもたちが増えてほしいと願っています。今回は、1月の「算数ってふしぎだね！」を紹介します。

「次の計算をやってみてね！ 答えをピタリと当てるよ！」

①〇ではない数を一つ選びましょう。

- ・2年生は「1～8」までの数を
- ・3年生は「11～98」までの数を
- ・4年生以上は「101以上」の数を

②選んだ数を2回かけます。

- ・8だったら「 8×8 」
- ・25だったら「 25×25 」
- ・1437だったら「 1437×1437 」

③選んだ数の「前の数」と「後の数」をかけます。

- ・8を選んだ人は「 7×9 」
- ・25を選んだ人は「 24×26 」
- ・1437を選んだ人は「 1436×1438 」

④「②で計算した数」と「③で計算した数」で、大きい方から小さい方をひきます。

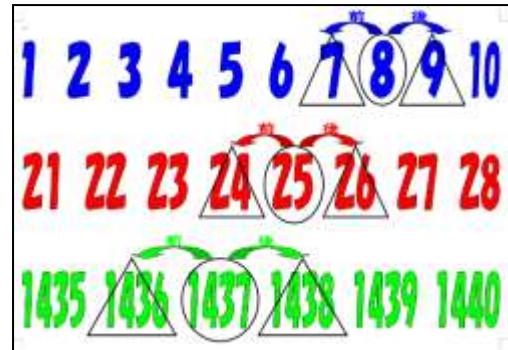
- ・25を選んだ人は「 $25 \times 25 = \bigcirc$ $24 \times 26 = \triangle$ 」→〇と△で大きい数から小さい数をひぎさんします。

⑤ひぎさんした答えはいくら？

- ・どんな数を選んでも、答えをピタリと言い当てます。

⑥いろいろな数で計算してみましょう。

- ・答えはどうなるでしょう？



保護者の皆様もこの計算をしてみてください。どんな数を選んでも、同じように答えを言い当てます。計算ができたら、こどもたちに答えを聞いて確かめてください。計算をする前にこどもたちに聞いてはいけませんよ。

この計算のことは、中学校の数学の勉強をすると証明できるようになります。

算数には、数や計算、図形などで不思議なことがいっぱいあります。こどもたちには、これからも算数を楽しんで勉強していってほしいと思います。